

News Letter

ニュースレター



2026年4月1日



全従業員のフレックスタイム制導入及び 「勤務間インターバル宣言」の実施について

名古屋銀行（頭取 藤原 一朗）は、従業員がより柔軟な働き方を実現できるよう、フレックスタイム制を全従業員に導入いたしましたのでお知らせします。併せて、株式会社ワーク・ライフバランス（所在地：東京都港区、代表取締役社長：小室 淑恵）が実施する「勤務間インターバル宣言」に地方銀行として初めて参加いたしました。

当行は今後も、多様な従業員が自分らしくイキイキと働くことができる職場環境の整備を進め、企業価値の向上を目指してまいります。

記

1. 全従業員のフレックスタイム制導入について

- (1) 施行日 2026年4月1日（水）
- (2) 対象者 全従業員（パートタイマー除く）
- (3) 導入の背景

- ・当行では働きがいを向上させ、ウェルビーイングな組織風土を醸成するため、働き方改革や健康経営の強化に取り組んでいます。
- ・フレックスタイム制の導入は、DEI&B※を推進する「チームひまわり Plus+」（2023年1月組成）からの提言により施策化しました。
- ・柔軟な働き方の実現と、従業員の健康確保に配慮した環境を整備することで、働き方の質・生活の質の双方を高め、働きがいを高めていきます。

※DEI&B（ダイバーシティ・エクイティ・インクルージョン&ビロッキング）…

年齢、性別、国籍、障がいの有無、価値観などの多様性を尊重し（Diversity）、一人ひとりに公平な機会を提供し（Equity）、誰もが能力を発揮できる包括的な環境を整え（Inclusion）、組織の一員としての帰属意識を育む（Belonging）ことで、持続的な成長と価値創造を目指す考え方です。

2. 「勤務間インターバル宣言」について

- (1) 参加日 2026年4月1日（水）
- (2) 概要 勤務と勤務の間に11時間の十分な休息・睡眠時間を取ることで、従業員の健康確保と生産性向上の両立を図り、好循環の社会実現に貢献する取り組みです。



以上